



『70周年』

校長 横田和長

本校は、今年度で創立70年となります。10月20日は開校記念日です。現在、仮移転中になりますので、70周年記念式典は、新校舎がスタートする令和8年度に行う予定です。それでも、今年度は富士見丘中70年という節目の年です。すこし、70年前の様子に触れたいと思います。

本校の生徒会誌『たかね』の第2号より、当時の校長先生、生徒会長の言葉を引用させていただきました。途中省略させていただいております。まずは、杉山代司美校長先生です。

…(省略)… 本校は新設校なので教室が不足なので二部授業もしなければならなかった。施設不備で余計な苦勞もした。教材教具も十分ではないので絶えず不都合が付きまとった。こうした教育環境は、うちの生徒たちにとって決して幸福とはいえない。……然し、うちの生徒たちは、生々として元気に伸展している。先生たちもまた一生けんめいである。次々に実施された年中行事の実態をみても、うちの生徒たちの自主的活動の活発さが目立つ。もちろん十分とはいえないが、運動会をみても、展覧会をみても、手際よく処理されて成功をおさめている。校外教授や見学行事もよく統制をとり、不都合や失策は何一つない。引率教員に指導や助言の点でさ程の苦勞をかけていない。もしこれが大人の団体であったらどうであろう。昨秋那須へ旅行の際、宿屋で遭遇した東京一流のデパートの店員さん団体、車中で一緒になった大会社の社員の団体旅行など、その言動は笑えないナンセンスも少なくなかった。旅の恥はかき捨的な気持はうちの生徒たちには片鱗さえも見えなかった。

…(省略)… しかし、少なくとも、うちの生徒たちは戦前の生徒たちに較べてみて、はるかに社会人としての生活態度が培われつつある。昔の生徒たちのような無批判、盲従ではなく、自主的に解決しようとする態度ができつつある。新しい意味での躰が重視され、それが身についていく。原則的には、うちの生徒たちには新教育が次第に地についてきたのだと思われ喜びに堪えない。

…(省略)…

つぎに、当時の生徒会長の言葉です。

私達の富士見丘中学校はようやく二才になろうとしています。昨年の役員改選で思いがけず第二代の生徒会長として重責を荷うことになり当時は途方にくれていました。しかし諸先生のご指導と皆さんの協力を得て全力を尽くして来たつもりです。出発当初は五教室だったのに今では十三教室になりました。変化というより一つ一つがみな進歩、前進でした。駅伝競技大会の時は一年生だけで堂々三位を獲得し、英語劇にしても三位となり区内での最も新しい我が校が二年に満たないで学芸に運動に目覚ましい存在を示しつつあります。来る四月には初めて三年生が揃い名実共に中学校としての資格を備えることとなります。特に私達は第一回生として実に重大な責任と名誉を立派に果たす為、より一層中学生の道を真直に正しく進みましょう。

読んでみると、当時の状況は、今の状況よりもいろいろなものが不足していたりして、順風満帆のスタートという状況ではなかったようです。それでも、当時の生徒たちや教職員、保護者、地域の皆さんが大きな志と希望をもって前に進んでこられたように思います。また、PTAから生徒たちに向けて、70周年記念品をいただきました。ありがとうございました。

『合唱祭』10月12日(土)

今年度の合唱祭も、富士見丘中学校生徒の大きな可能性を感じる素晴らしい行事になりました。

昨年度までと違い、開催時期を3月から10月へ、合唱曲を自由曲1曲から課題曲自由曲の2曲へと変更しました。2、3年生のなかには違いに戸惑いのある生徒がいたかもしれませんが、しかし、放課後練習の時期にはそんな不安も感じさせないほど洗練とした歌声が校内中を包み、富士見中生徒のパワーを実感しました。各クラスの合唱リーダー達（実行委員、パートリーダー、指揮者、伴奏者）の活躍があったからだと思います。

合唱祭当日は天候にも恵まれ、大勢の方に来場していただきました。中には、一生懸命に歌う生徒の姿や我が子の成長に涙される方もいらっしゃいました。「音楽は人の心を動かす」ということを改めて学んだ気がします。また、今回一番よかったと感じるのは、合唱の結果発表後の生徒の姿です。金賞をもらえなかった学級も、すっきりとした笑顔でいたことが印象に残っています。本番までの過程に、様々なドラマがあったでしょうが、悔いなく歌えるところまで努力し、協力し合えたことは学校全体としての大きな宝、財産だと思います。正式にコロナ時代を脱却した富士見中合唱祭の新たな伝統として、来年度も素晴らしい歌声が響き、仲間と讃え合う姿を期待したいです。



体育館での実施なのでご家族での参観も多かったです。中学生の歌声は老若男女の心を潤してくれます。



後期生徒総会 10月25日(金)

10月25日に生徒総会が行われました。新本部役員が進める最初の生徒会行事です。議案の提出、審議質疑応答、そして決議が粛々に行われ、総会は予定どおりの時間で終了しました。

昨年度まではタブレット端末で議案書を配信しましたが、今年度は、国会と同じ「紙の議案書」に戻しました。これはタブレット端末だと下ばかりを向いて、



ランドセルはイスの下

せっかくの生の答弁なのに、発言者を見ない、という反省からです。今年度は顔を上げて見守る生徒が多くてよかったです。生徒総会で承認された各委員会の活動が、生徒たちの力によって上げられていくこと期待します。

今年度は、1年ぶりに富士見丘小学校の6年生が総会の参観に来ました。昨年度はさすがに引越しの直後だったので参観は見送りました。ひさしぶりに、こうやって小学生と中学生、異校種の4学年が一堂に会すると、身体の大きさの違いを実感します。

生徒会の活動なので、決議の際、「承認の拍手」は「生徒」だけが行います。心配して見ていましたが「児童」は生徒につられることなく、きちんと拍手をしなくて参観してくれていました。



月見橋のHST



今年もまた、月見橋に秋の花を植える季節になりました。生い茂った雑草を、9月末に学校支援本部の皆さんと一緒に抜き、先週は花を植えました。今回は「ピオラ」と「ノースポール」。ノースポールは乾燥と寒さに強く毎年、この時期に植えているそうです。

ノースポールの花言葉は、『誠実』『清潔』『愛情』『輪廻転生』。月見橋を通られる時は、生徒たちの植えたかわいい真っ白な花を見てあげてください。

創立70周年記念品

合唱祭の日に、PTAから創立70周年の記念品をいただきました。15cm直線定規と飴です。高校入試に数学科があると「15cm直線定規とコンパス」を持ってくるよう指示する学校が多いです。学校のネームの入ったこの定規を入試で使ってもらいたいです。

そして、飴といってもただの飴ではありません。富士見丘中学校『祝70th』と『校章』が画かれた金太郎飴です。味はラムネとストロベリー。金太郎飴も進化しているようです。素敵な記念品を、ありがとうございました。



11月の行事予定表

日	曜日	行 事
1	金	進路面談（3年） 避難訓練
2	土	連合文化祭始
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	B時程 常任委員会
6	水	受験写真撮影（3年・正装）
7	木	安全指導 評議会
8	金	
9	土	土曜授業
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	第3回定期考査(英語・音楽・技家)
14	木	第3回定期考査(国語・理科・保体)
15	金	第3回定期考査(数学・社会・美術)

※【 】は学校支援本部 JOINT の関連事業です。

日	曜日	行 事
16	土	
17	日	
18	月	全校朝礼
19	火	
20	水	
21	木	駅伝前健診
22	金	
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	生徒朝礼 小中合同地域清掃
26	火	口腔保健指導（1年）
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	

マイクラ フェンスの部屋

この工事は、あとどのくらい続くのでしょうか。新校舎完成予定は令和8年2月。あと1年と4ヶ月です。

この2枚の写真、撮影されたのは10月22日。ほぼ同じ時間帯に異なる人物によって撮影された校舎東側と西側。見る位置によって、建物の印象はかなり違うものです。



13時35分 NY撮影

13時18分 AM撮影



給食室前の「サンプルケース」はあそび心でいっぱいです。富士見丘中学校の給食室がスゴいのは、給食だけではなく、ハート♡もスゴいのです。

なお、いつもの給食室前の『伝言板』では誰が始めたのか投票が行われています。

①カラーと食べるならナンかご飯どっち？

【ナン・ご飯】→現在、ご飯が優勢。

②揚げパン作って欲しいですか？

【はい・いいえ】→現在、圧倒的に■■！